

研究課題名	真珠腫性中耳炎の術後聴力および再発における予測因子の検討
研究の意義・目的	真珠腫性中耳炎はその多くが手術加療の適応となり、手術による聴力の改善が期待される疾患です。しかしながら術後再発率が高く、複数回の手術が必要となることも多いため、治療に難渋する例も多くみられます。手術後の聴力成績や再発のリスクを予測する因子を多目的に検討します。
研究を行う期間	倫理委員会承認後 ～ 2040年3月31日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2003年4月1日～2039年3月31日までに大阪市立大学医学部附属病院の耳鼻咽喉科を受診され、真珠腫性中耳炎の診断で手術を受けられた方が対象です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 ① 患者基本情報：年齢、性別、診断名、患側、利き手、既往歴、合併症、嗜好歴など ② 血液検査結果（血算、血液生化学検査、血糖値、HbA1c等） ③ 聴覚検査（純音聴力検査・ティンパノグラム）等 ④ 画像検査（頭部CT検査）等 ⑤ 手術時所見（真珠腫の進展範囲、骨破壊の有無、伝音再建の有無ならびに再建材料、肉眼的完全摘出の有無等）
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院耳鼻咽喉科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	大阪市立大学大学院医学研究科のみで研究します
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉病態学 角南 貴司子
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科病態学 （担当者氏名）梶本 康幸 電話番号：(06) 6645-3871 メールアドレス：kajimoto@ent-ocu.com